

梅雨入りに関するお知らせ

鹿児島地方気象台は、「九州南部（宮崎県を含む）は梅雨入りしたと見られます。」と発表しました。

九州南部では、気圧の谷や湿った空気の影響で曇りや雨となっています。向こう1週間も、前線や低気圧の影響で曇りや雨の日が多い見込みです。

このため、九州南部（宮崎県を含む）は、6月8日ごろに梅雨入りしたと見られます。

これは、平年より9日遅く、昨年と比べても9日遅くなります。

参考事項

九州南部の梅雨入り、梅雨明けの時期

	梅雨入り	梅雨明け
平年	5月30日ごろ	7月15日ごろ
昨年	5月30日ごろ	7月25日ごろ

注意事項

- ・梅雨は季節現象であり、その入り明けには、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。
- ・梅雨の時期に関する気象情報は、現在までの天候経過と1週間先までの見通しを基に速報として発表する情報です。後日、春から夏にかけての実際の天候経過に基づいて梅雨入りと梅雨明けの時期を総合的に検討し確定しています。
- ・平年の梅雨入りの統計期間は、1991年～2020年です。

問合せ先：宮崎地方気象台 観測予報
電話 0985-25-4031（平日）